



3 人

1 あっ晴れ岡山人

(※順不同)

[歴史上の人物]

- ・ みやもと 宮本 むさし 武蔵

美作市出身とされる、江戸時代初期の兵法家。二刀流を使い、水墨画にも優れていました。兵法、剣術の「五輪書」は有名です。生誕地近くには、「生家跡」「武蔵資料館」などがあり、書画や名刀などを見ることができます。平成15年には、大河ドラマで放映されました。
- ・ やまだ 山田 ほうこく 方谷

高梁市出身。備中松山藩士。陽明学者。財政家。教育者。藩政改革を断行し、8年間で10万両の負債を返済しさらに10万両の蓄財をしました。山田方谷記念館（新見市）、墓所がある「方谷園」（高梁市）などゆかりの地で足跡を見ることができます。
- ・ せつ 雪 しゅう 舟

総社市出身。室町時代の代表的画僧。修行時代に寺の柱に縛られた際、涙でネズミを描いたと伝えられているのは、人気の観光スポット「井山宝福寺」です。

[芸術文化分野]

- ・ たけひさ 竹久 ゆめじ 夢二

瀬戸内市出身。大正時代を代表する画家。甘美でロマンチックな女性描写は「夢二式美人」として当時の若い男女を魅了しました。作品は、岡山後楽園近くにある「夢二郷土美術館」で堪能できます。
- ・ おおやま 大山 やすはる 康晴

倉敷市出身。棋士。第15世永世名人。A級在位連続44期、タイトル獲得80期など常に将棋界のトップとして活躍しました。倉敷市に大山名人記念館があり、足跡を見ることができます。

[スポーツ分野]

- ・ ひとみ 人見 きぬえ 絹枝

岡山市出身。アムステルダム五輪の女子800mで銀メダル。マークした世界新記録は3、日本新記録8で、1928年に出した走り幅跳びの世界記録（5m98cm）は10年間破られませんでした。

[政治分野]

- ・ いぬかい 犬養 つよし 毅

岡山市出身。号は木堂。明治・大正・昭和期の政党政治家。政友会総裁時、首相となりましたが、満州事変後の処理に追われていた中、首相就任5カ月で5.15事件が起き銃弾に倒れました。「話せば分かる」という名言を残したのは有名です。岡山市内に生家と「犬養木堂記念館」があり、足跡を見ることができます。

2 もっといる！あっ晴れ岡山人

[名誉県民（県外出身者も含む）]

- ・高畑浅次郎（元県教育長、私学振興、明るい県民運動などに貢献）
- ・藤原 啓（備前焼作家・人間国宝）
- ・土光 敏夫（元経団連会長、経済運営、国政における行政改革推進などに優れた功績）
- ・岡崎嘉平太（元貯蓄増強中央委員会会長、民間航空輸送発展に貢献、日中友好関係の基礎を築く）
- ・川崎 祐宣（岡山県の医療福祉実現のため総合病院、医療大学、医療短期大学の設立など医療の充実、医師・医療従事者の養成に貢献）
- ・谷口 澄夫（岡山大学学長をはじめ数々の大学長を歴任し、有為な人材を多数育成、本県の教育・文化の振興に優れた功績）

[県民栄誉賞]

- ・高橋 大輔（バンクーバーオリンピックのフィギュアスケートで、日本人男子として初の銅メダルを獲得）
- ・新田 佳浩（バンクーバーパラリンピックのクロスカントリースキー競技の男子10kmクラシカル・スタンディング、1kmスプリント・スタンディングの2種目で、日本人男子として初の金メダルを獲得）
- ・福元 美穂（FIFA女子ワールドカップドイツ2011で、日本サッカー史上初の優勝を果たしたのをはじめ、ロンドンオリンピックのサッカー競技で銀メダルを獲得、FIFA女子ワールドカップカナダ2015で準優勝した「なでしこジャパン」のメンバーの一員として活躍）
- ・宮間 あや（FIFA女子ワールドカップドイツ2011で、日本サッカー史上初の優勝を果たしたのをはじめ、ロンドンオリンピックのサッカー競技で銀メダルを獲得、FIFA女子ワールドカップカナダ2015で準優勝した「なでしこジャパン」のメンバーの一員として活躍）
- ・山口 舞（ロンドンオリンピックのバレーボール競技で、銅メダルを獲得した日本代表メンバーの一員として活躍）
- ・荒木絵里香（ロンドンオリンピックのバレーボール競技で、銅メダルを獲得した日本代表メンバーの一員として活躍）
- ・清水 聡（ロンドンオリンピックのボクシング競技（バンタム級）で、銅メダルを獲得）

[人間国宝]

- ・伊勢崎 淳（備前焼作家）
- ・藤原 啓（備前焼作家）
- ・山本 陶秀（備前焼作家）
- ・金重 陶陽（備前焼作家）
- ・藤原 雄（備前焼作家）
- ・大野昭和斎（木工芸作家）